

コントラスト・グレア-視力検査

(5,6分)

しま
(縮視力)

縮または二重丸の線の太さや、大きさ、濃さを変え、どの程度までの視標の判別が可能かを測定します。(コントラスト)

さらに、視標に光りをあてて、眩しい状態(グレア-)で同じように検査します。

検査は、縮または二重丸が見えたか見えないかを答えていただく方法で時間は両眼で5,6分程度です。



はくないしょう こうはつ かくまくこんたく
白内障、後発白内障、角膜混濁がある場合に、どれくらい見づらく感じているかを調べる検査です。白内障や角膜混濁があると、眼に入ってくる光が散乱し、眩しいため、視力検査での視力がある程度あっても、普段の生活では、かすみ感や眩しさのために見にくさを強く感じます。日常生活に支障がある場合の手術、処置の時期を決定するために自覚症状をより反映している視力検査の1つです。



CONTRAST GLARETESTER コントラストグレアテスター CGT-1000